

おみ たいさくら 麻績の里舞台桺の正体は？

麻績の里舞台桜は美しいだけでなく珍しいので花の季節になると、たくさんの見物客が訪れます。半八重シダレザクラともいわれますが、他の桜とどこが違うのでしょうか？ どんな桜なのでしょう？

桜の種類

座光寺には4種類の野生桜があります。一番多いのがカスミザクラで、山にあるほとんどがこの種類です。次いでウワミズザクラ、エドヒガン、ヤマザクラです。栽培種はいくつありますが、代表はソメイヨシノザクラで、これはエドヒガンとオオシマザクラの雑種です。オオシマザクラは関東地方南部などに分布している種類で中央道座光寺パーキングなどに植えられています。



土曾川沿い宮崎のカスミザクラ。花は葉が出た後に咲く。



西の沢の林内に咲くエドヒガン。葉より先に咲く。



小学校下の林に咲くヤマザクラ。若い葉は赤い。少ない。



万才の山に穂状に咲くウワミ
ズザクラ。咲く時期は遅い。

シダレザクラはエドヒガンの枝変わり

エドヒガンはウバザクラともいい、座光寺の里山にも少し生えています。山の桜で葉が出る前に花が咲く桜はエドヒガンだけです。この種類は花が美しいのでしばしば庭園に植えられます。その中から枝が伸びて垂れ下がるものが見つかりました。これをシダレザクラと呼んでいます。さらに雄しふべが花弁に変化して、花弁の数が多くさんになったものが見つかりました。八重シダレザクラです。このような変化はいずれも突然変異です。



舞台桜の誕生

八重のシダレザクラは各地にありますが、座光寺の舞台桜は八重になり方が不完全で不安定なのです。完全な八重は雄しべが全部花弁になります。舞台桜は花によつ



麻績の里舞台桜の花
花の一つずつの花弁数が異なる。
これは八重になり方が不完全の
ためです。

て正常な5枚のもの、花弁が増えて10枚のものなど、いろいろあります。

このようなものは今まで見つからていませんでした

たった 1 本あるだけの
個体ですから、一種の個
体変異といえます。

1 本だけの意味

舞台桜は種子をまいても、同じ性質をもった桜が生えるとは限りません。いろいろな遺伝子が混じっていますから、一重や八重のシダレザクラもあるでしょう。同じものを増やすには「さし木」や「つぎ木」をしなければなりません。

(小林正明)